

令和3年度 第1回 松本市男女共同参画推進委員会 会議録（要旨）

1 日時

令和3年7月1日（木） 午後3時～午後4時30分

2 場所

パレア松本（松本市女性センター） ネットワーク室

3 出席委員（17名）

委員長	熊崎 芳和	委員	手塚 靖彦
副委員長	平田 治美	委員	戸田 竹廣
委員	青木 豊夫	委員	中川 由香里
委員	赤羽 みち子	委員	中澤 孝
委員	一ノ瀬 知佐子	委員	中島 美帆
委員	唐澤 秀子	委員	降幡 英彦
委員	熊谷 留理子	委員	松山 絃子
委員	鈴木 美枝子	委員	宮田 芳彦
委員	田屋 昌子		

4 事務局

住民自治局	局長	村山 修
人権共生課	課長	清沢 卓子
同上	課長補佐	窪田 直美
同上	係長	北平 知子
同上	主任	大澤 希実

5 会議次第

(1) 開会

(2) 挨拶

(3) 議事

ア 報告事項

(ア) 令和2年度男女共同参画事業の報告

(イ) 第4次松本市男女共同参画計画 各事業の取組状況について

イ 協議事項

男女共同参画・人権に関する意識調査について

ウ 今後の予定

(4) その他

委員長選出

6 会議の要旨

事務局

報告事項ア（ア）について、事務局資料に基づき説明

委員長

報告事項アについて、事務局の説明が終わりました。ご意見・ご質問のある方はお願いいたします。

今、説明を受けまして感じたことですが、コロナの影響でパレア松本やトライあい・松本について両方とも利用者が少なくなったということをお聞きしました。なかなか人を集める・集まるということが求められない時代になってきたのかなと感じているところですが、ただ、何か新しい取組みでそれに代わるようなものが出来たらいいなと思いつつながら報告を聞かせていただきました。「これだ」というようなものはなく、まだまだ人が集まることへの恐怖感があるのかなと思います。飲食店での懇親会は4名以下、少人数で、時間を区切って、と言われているので、集まるとしても少人数。何か突破口があればいいなと思いました。

第4次計画の活動、また第5次計画についても来年度、企画・立案する状況になりますので、今年度がそれに向けた最後の取組みができる年かと思っております。お知恵をお貸しいただければと思います。雑駁な感想で申し訳ないですが、皆様も何か感想がありましたら、是非、お願いいたします。

委員

トライあい・松本の業務概要について話がありましたが、年度別利用者が23年度11,885人からどんどん減っています。令和2年度はコロナの影響だと思っておりますが、その辺のことについて事務局としてはどのように感じているのでしょうか。

事務局

23年度からどんどん利用者が減っております。利用者団体「ひので会」で実施しております文化祭ですが、以前は2日間実施しておりました。来客数もかなりありました。しかし、会員の皆さんの負担が大きいということで26年度からは1日にしました。その影響はあると思います。課題としては、会員の高齢化、若い会員が入ってこないという状況があります。トライあい・松本の特色である資格を取れる講座に力を入れていきたいと思っています。利用者は29年度頃から微増で盛り返していたところですが、新型コロナウイルスの影響が出て残念ですが、できるだけ若い方に興味を持っていただけるような講座の計画に力を入れていきたいと思っています。

委員

はい、わかりました。

もう一点、名簿の作り方ですが、先ほど「新規」の方は自己紹介をしてくれと言われて数人がしましたが、この表の作り方ではわかりにくいので、今日の会議から新規とわ

かるような印（しるし）をしておいてもらえれば、その人だけ自己紹介をすればいいとわかるので、丁寧な資料を作成してもらいたいと思います。

事務局

はい、わかりにくく申し訳ありませんでした。次回からは見やすい表にするように心がけます。

委員

もう一つ、質問ですが、「女性人材リストの作成」とありますが、もう少し具体的に説明してもらえますか。一体、何のためにどういう風に活用するのか教えてください。

事務局

お答えいたします。市役所の中で、先程も115の審議会があるとご説明しましたが、なるべく女性を登用していただきたいと各課に呼びかけを行っておりまして、その中で委員になってくださる女性の方が具体的にいるのかという話になった場合に、私どもで女性人材リストに登録してくださる方を募っております。その中の方から、委員を選出していただく時に、役立てていただくために作っております。

委員

ちょっと、意味合いがわからないんだけど、組織の中でできる人、男性であろうと女性であろうと登用していくということ。特別に女性だけ人材リストを作って、依頼をしていくというのは私は個人的には問題があると思うんだけど、どういう風に考えますか。

事務局

男女共同参画を推進するという立場で私どもは活動をさせていただいております、全国的には女性の登用がなかなか進んでいない状況です。もちろん最終的な理想としては「男だ、女だ」と言わずに生活していける社会が目指すべき社会だと思っておりますが、今現在の時点では、女性をなるべく登用していただいて、男性と女性の比率が平等になるような形を目指しております。ですので、女性に特化したリストを作成して活動をしているということです。

委員

それでは、成果はどうですか。結局この数字だけということですか。

事務局

資料4のところで説明した比率が、令和3年3月31日時点の松本市の審議会における女性比率で、33.4%になっているという現状です。

委員

ということは、成果は出ていると、事務局としては思っているということですね。

事務局

次の部分の計画の進捗状況のところ、考察も含めて詳しくご説明したいと思えます。よろしいでしょうか。

委員長

他にありますでしょうか。

委員

先ほど、講座のところで、資格取得を目指してという話がありましたが、9年ほど前にこちらの委員をさせていただいた際に、資格を取得した方や資格を活かして就職した方の追跡調査をしていないという話でした。今現在も、せっかく計画した講座が、皆さんにどれだけ役立っているかという追跡調査はされていないのでしょうか。

事務局

申し訳ありませんが、その後も追跡調査はできていない状況です。

委員

やはり講座をやって終わりというより、役に立っているということがわかってこそその実績かと思うので、可能であれば、今後、資格を取って就職につながったということがわかるように、アンケートを送付する等ということを検討していただければと思えます。

事務局

ありがとうございます。以前、「お母さんのための就活講座」という講座をやっていました。育休を取ってお家にいらっしゃるお母さんが就職活動に向けて産業カウンセラーの先生とお話の中で、自分のキャリアデザインをしていくということをしておりまして、ハローワークに行った際のお話の仕方等についても指導がありまして、そういう講座であれば、講座の最中に就職が決まったというダイレクトにわかるものがあったのですが、その他の講座については個人情報に関係もあり、なかなか追えない部分もありました。ご指摘の通り、受けていただいたものが、その方にその後どのような影響を与えているのかは大変重要なことだと思いますので、今後、研究をしていきたいと思えます。

委員長

他にありますでしょうか。

よろしいでしょうか。それでは引き続き、事務局から説明をお願いします。

事務局

報告事項ア（イ）について、事務局資料に基づき説明

委員長

はい、ありがとうございました。今、説明のあった部分についてご質問、ご意見等ありましたらお願いいたします。

委員さん、先ほどの関係で質問ありましたら、お願いします。

委員

「女性自身の参画に対する意識も変えていく必要がある」という文字がありますが、この辺のことについてしっかり組織としても、この会としてもやらないと、長い間何も変わっていかないと思います。私は町会という立場で出席をしていますが、町会の中で行う福祉ひろばの事業は健康体操等がありますが、ほとんどが女性が来て女性がまとめてやっているということでもありますので、現役世代にもこうした意識を持ってもらわないと比率は高くなれないと思います。

事務局

松本市役所の中でも、なかなか女性管理職に就く人材という部分では女性自身の意識が伴っていないということも感じております。また、地区の町会についても女性の割合が低いということで把握しておりますので、これから計画を立てるにあたっても着目していきたいと思っています。

委員

島内は町会長は20人いて1人が女性、過去には最大で女性の町会長が3人いましたが、単位町会とか福祉ひろばの集まりでは女性の割合が多いということなんですよね。女性がほとんどで、男性は3割ということで、しっかり活躍していますよということです。だから、現役世代の方々がこういう意識を早く身につけてもらわないと。みんなをまとめるとか、協力して創り上げていくという教育をしないでおいて、椅子を作って「あれやれ、これやれ」というのは、三段跳びになってしまうのではないかと思います。

事務局

確かに、福祉ひろばの事業等には女性の皆さんが多いです。女性の皆さんも活躍していただいております。一方で、公民館長に占める女性の割合は、松本市は5.6%です。また、自治会長に占める女性の割合、2.1%という数字もありますので、いずれの分野におきましても、男女の割合が平均していくようにということで少しずつですが目標を上向けていきたいと思っています。委員のご意見も伺いながら、努力していきたいと思っています。

委員

今のお話の中の、女性人材リストの件ですが、たまたま健康づくり推進委員というものをやりまして、その時、女性の方が多かったんです。人選をする時に男性のちょうど退職をされた方が一緒に推進委員として加わってくださって、大変素晴らしいお仕事をしてくださいました。人選が個別に行われていくということであまりいっていなかったのですが、その方が入っていただき、組織立って主張をしてくださって、町会の各組の中から推薦してもらう方法に変えていただきました。

今のお話の中で、女性の人材リストという話でしたが、男性の人材リストというものや、LGBTQの方のリスト等、多様性が主張される空気が出てきましたので、枠を広げた形の人材リストをあえて作成して、多様性を進めていけたらと。目線の変った人材に発展できるのではないかと思います。

事務局

貴重なご意見をありがとうございました。男性の人材リスト、LGBTQの人材リスト、課の中でも検討していきます。

委員長

他にいかがでしょうか。

委員

今の話聞いて、大変良い案だと思いました。男女共同参画とは少し離れてしまうかもしれませんが、この課のご担当だと思うので付け加えさせていただければと思います。今のお話で、男性の人材リスト、LGBTQの方の人材リストという話でしたが、マイノリティとして世間から見られやすい外国籍の方や障害のある方など、困難を抱えた方の人材リストを検討していただければと思います。

委員長

ありがとうございました。事務局の方でご検討をお願いします。

この後、まだ議題がございますので、ご質問が無ければ、事務局の方で説明をお願いします。

事務局

イ 協議事項について、事務局資料に基づき説明

委員長

今の説明について、ご意見、ご質問があればお願いします。

委員

アンケートの回答について、インターネットというお話があって、大変ありがたいなと思いました。中学校の方でも、最近はQRコードを付けていただいて、それをタブレ

ットで読み取って調査していくという形になってきていますので、そのようにしていただくとやりやすいのかなと思います。よろしくお願いします。

委員長

その関係は、事務局で是非検討していただければと思います。

事務局

はい、考えていきたいと思います。

委員長

他にありますでしょうか。

これは5年に1度の調査ですね。前回の結果がどうだったかということは、この資料ではなかなかわからないと思いますので、もし前の時の調査の状況がわかれば、委員も変わっていますので、資料提供があるとありがたいと思います。

事務局

はい、その点については今日お配りすれば良かったのかもしれませんが、まとめました調査報告書は1冊の冊子になっています。今日、お帰りの際に、皆様にお渡しできると思いますので、よろしければお持ちの上、ご覧いただければと思います。

委員長

ありがとうございました。またご覧いただき、ご意見等ありましたら事務局までお寄せいただければと思います。他にありますでしょうか。

リモートの方々はいかがでしょうか。

委員

5年前に意識調査を実施されて、意識調査なので年度の変化を見るということで、大きく質問を変えないというのが原則だと思いますが、一方で5年が経過していますので、社会情勢が大きく変化している中で、従来 of 質問は変えずに何か追加で現在の情勢を踏まえた新規の質問をするということもご提案させていただきます。

委員長

それでは、他に何かご質問ありますでしょうか。よろしいでしょうか。

では、事務局から続けて説明をお願いします。

事務局

ウ 今後の予定について説明

委員長

ありがとうございました。全体を通して何かご質問はありますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは以上をもちまして、令和3年度第1回松本市男女共同参画推進委員会の議事を終了させていただきます。ありがとうございました。

以上